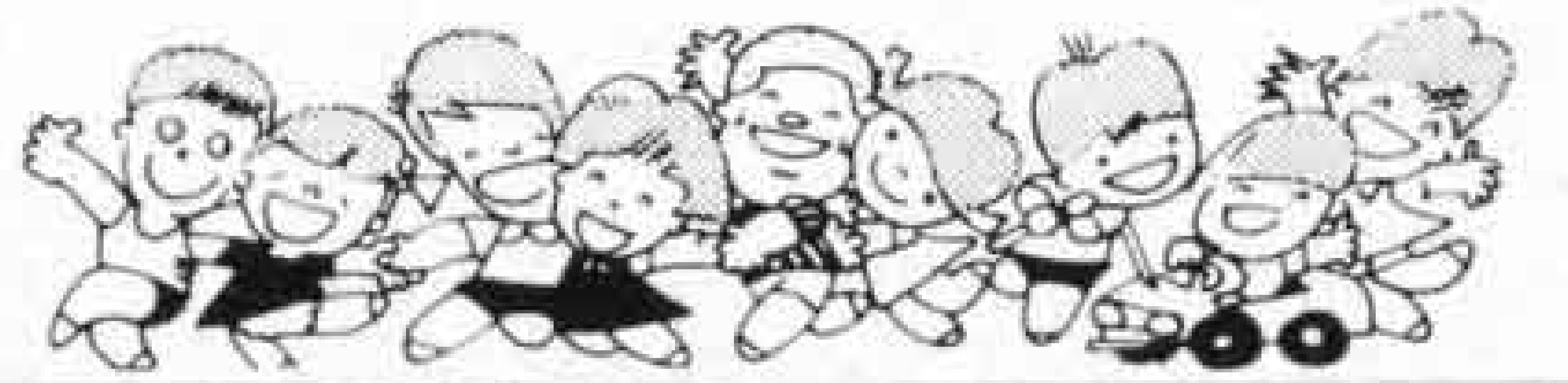




# 暮らしのたより



## 5月の保健だより

◎問い合わせ 保健婦人センター  
☎64-8992・8993

### ☆乳児相談

該当児 63年7月と平成元年1月生まれ

### ☆離乳食講習会

該当者 生後2～5ヵ月の第1子を持つ母親や祖母

### ☆1歳6ヵ月児健康診査

該当児 62年10月生まれ

### ☆むし歯予防教室

該当児 1歳6ヵ月～3歳の幼児

### ☆3歳児健康診査

該当児 61年4月生まれ

日時、会場は健康カレンダーを  
ごらんください。

## MMR(麻しん・おたふく かぜ・風しん)の予防接種

4月1日から麻しん(はしか)の予防接種の時に、希望によりMMR(麻しん・おたふくかぜ・風しん)予防接種が受けられるようになりました。従来の麻しんかMMRのどちらかを選択して受けてください。

対象 1歳6ヵ月から3歳の誕生日までの幼児

実施場所 市内各医療機関へ

持ち物 母子健康手帳、印鑑、問診票(赤ちゃん手帳の「麻しん予防接種問診票」を使用してください)

料金 9,700円(市から9,500円の補助金がでます。ただし、既に麻しん予防接種で補助金を受けている人は対象になりません)

問い合わせ

保健婦人センター ☎64-8991

## あなたの善意を赤十字に

日本赤十字社が行っている災害時の救護、救援、献血、救急法の普及などの各種事業は、毎年5月に皆さんに御協力いただく事業資金によって支えられています。奉仕団及び町内役員が社資(事業資金)の募集に各家庭を訪問します。一人でも多くの人の善意を赤十字へ…。

募集期間 5月1日～31日

問い合わせ 社会課 内線2312

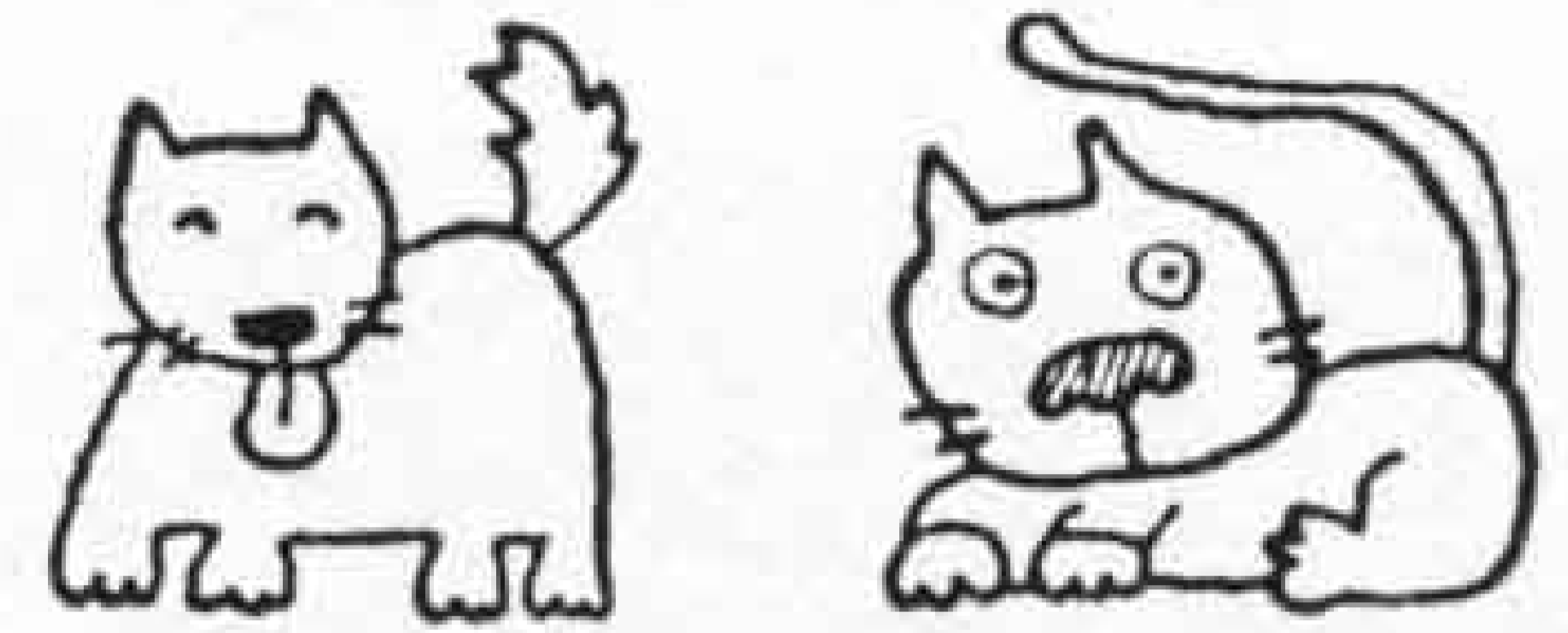
## 「日赤」関係資料 提供のお願い

日本赤十字社静岡県支部は、ことし100年目を迎え、記念行事の一つとして「100年の歩み」を編さん中です。しかし、昭和20年の静岡空襲により多くの資料を焼失し編集に支障をきたして

います。「日赤」にかかわる写真や社員章、表彰状、バッジ、その他記録文書等の資料がありましたら、御提供、御協力をお願いします。

問い合わせ 日本赤十字社静岡県支部  
☎0542-52-8131

## 犬猫の引取日



飼えなくなった犬、猫の回収作業は各会場15分間です。当日は愛犬手帳をお持ちください。なお、飼えなくなって出した犬、猫はお返しできませんので御注意ください。また、野良猫の捕獲、引き取りはいたしません。

◇5月19日(金)

田子浦公民館9:00、富士公民館9:30

◇5月2日(火)、12日(金)、26日(金)

吉永公民館9:00、市立体育館9:30、  
広見公民館10:00、大淵公民館(新館)  
10:30、鷹岡公民館12:00

## かじま祭り

5月2日(火) 15:00～20:30

米之宮浅間神社

富士駅北地区まちづくりの会

## 健康コーナー

### 子宮筋腫



子宮は、筋肉でできた西洋梨のような形をした袋状のもので、鶏の卵大です。

子宮筋腫というのは、この筋肉の一部分が異常にふえて、いわゆる「こぶ」ができた状態をいいます。そのこぶが大きくなると、いろいろな症状が起こってきます。一番多くみられる症状は、生理のときの出血量の増加と腹痛です。その他、生理がいつまでも続いたり、生理以外に

時々出血があったり、腰が痛んだりすることがあります。さらに尿が近くなったり、お腹がはったような感じが出ることもあります。生理のたびに多量に出血しますと、だんだん貧血が起こり、めまい、立ちくらみ、疲れやすいなどの症状も起こってきます。筋腫ができるとう妊娠しにくくなり、妊娠しても流産することが多いといわれています。

筋腫は、大きさによって手術をするかどうか決めるものではありません。筋腫があるために、毎月生理痛がひどかったり、出血が多いため貧血が起こり、日常生活に支障をきたすようならば、たとえ小さいものでも手術を必要とする場合がありますので産婦人科医で受

診してください。しかし何の症状もなければ、経過をみて、手術をしなくてよい場合もあります。

〈富士市医師会〉

## レター通信

4月からはしかワクチン定期接種の時に、はしか、おたふくかぜ、風しん混合のMMRワクチンを使うことができるようになりました。

おたふくかぜ、風しんは幼児から小学校低学年に多く、はしかは2歳以下の子供が半分以上を占めています。できるだけ早めに接種してください。